

2 目標達成計画

事業所名： ツクイ盛岡本宮グループホーム(輝)
作成日： 令和8年3月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	48	2025年夏頃～現在まで、利用者のADL低下や入れ替わりが顕著であり、その場しのぎのケアで精一杯な状況。例えば、レクリエーションや以前まで行っていた散歩の実施が後回しになっている現状があった。	・月1回の装飾作りを、レクリエーションの一環としてしっかりと定着させる。 ・散歩の実施(天候次第では、隣のユニットへ遊びに行く等、臨機応変に対応)。 ・ユニットの合同イベントを実施。	・装飾担当を決め、どのような飾りにするか提案し、作成は職員全員で取り組めるようにする。 ・3月頃から暖かくなり、雪の心配も無くなってきたので、徐々に散歩を再開していく。 ・月光ユニットに協力をもらいながら、輝ユニットも積極的に参加していく。	6 か月
2	40	季節感を感じてもらえるなどの、利用者の嗜好への細やかな対応に不足する部分がある。	季節に応じた食材は、本社から送られてくる食材で賄っているが、更に利用者様に聞き取りをして、お好みの食を提供できる工夫をする。	4月から、誕生日の利用者から食べたいものなどを伺い、ご要望の食事が提供できるようにしていく。	6 か月
3	35	夜間を想定した訓練や、地域の協力体制の構築について、取り組みを実施する。	地域の方との関係づくりを進める。	・春先に実施する避難訓練に、地域の方に参加してもらえるように、4月の運営推進会議において情報を共有し、5月に実施する。 ・薄暮時に夜間を想定した避難訓練を実施し、職員で避難訓練の課題を明確にする。	6 か月